及川諒太氏(知的流動評価研究分野 M2)が日本保全学会奨励賞を受賞(2009/08/05)

知的流動評価研究分野修士課程 2 年の及川諒太氏が、「電磁非破壊評価法を用いた Ni 基合金の鋭敏化評価」に対して、日本保全学会第 6 回（平成 21 年度）学術講演会「第 1 回学生セッション」において奨励賞を受賞した。
本研究は、原子炉構造材である Ni 基合金の応力腐食割れの一因である鋭敏化を、電磁非破壊評価法を用いて評価可能であることを示した。本研究成果は、原子炉構造材の健全評価に大きく貢献することが期待される。

受賞題目『電磁非破壊評価法を用いた Ni 基合金の鋭敏化評価』
著者：及川諒太、内一哲哉、高木敏行

表彰状

及川　諒太　殿、内一　哲哉　殿、
高木　敏行　殿（東北大学）

電磁非破壊評価法を用いたNi基合金の鋭敏化評価

平成二十一年度第六回学術講演会
第一回「学生セッション」において
貴殿の研究は高く評価されました
よってここに表彰いたします

平成二十一年八月五日
特定非営利活動法人　日本保全学会
会長　宮　健三

奨励賞

日本保全学会：http://www.mainte.gr.jp/web/

問合わせ先：
流体科学研究所知的流動評価研究分野
内一　哲哉　准教授　　:022-217-5262
高木　敏行　教授　　:022-217-5248